



発行所
 十勝毎日新聞社
 ©十勝毎日新聞社 2007
 〒080-8688
 帯広市東1条南8丁目
 TEL(代表)0155-22-2121
 集局 0155-22-2121
 編 告 局 0155-23-2323
 販 売 局 0155-24-2222
 事 業 局 0155-22-7555
 総 務 局 0155-24-2299

HASTIC 「カムイ」打ち上げ成功 高度3.5キロ、信号で機体分離

【大樹】NPO法人北「空」を4日前7時半ごろ、象観測用小型ハイブリッドロケット「CAMUI」と7月に実施予定だった海道宇宙科学技術創成センター、大樹町多目的航空公園(カムイ)の打ち上げが、燃焼実験でエンジン(ハスティック)の打ち上げが、燃焼実験でエンジン



高度3.5キロまで上がり、地上からの信号で切り離しに成功したCAMUIロケット(4日前7時35分ごろ、塩原真撮影)

に不具合が生じたため延期されておられ、3度目の試みで成功した。今回のロケット「CAMUI-250S」は、全長4.7メートル、重さ485キロ、推力250キロ。火薬類を使わずポリエチレンと液体酸素を推進剤に機体を飛ばすため、安全で安価

な造りになっている。打ち上げは小雨の中で行われ、勢いよく発射したロケットは高度3.5キロまで上昇。これまで大樹町で行われた実験での高度1キロを上回った。機体の切り離しでは、地上から信号を送って分離させ、パラシュートを開かせることが初めて成功。発射点から1分15秒後に約7キロの海上に着水したが、搭載した電波発信機が故障したため回収できなかった。

終了後の記者会見で、実験の技術支援を行ったカムイスペースワークス(帯広市の植松努社長は「地上から機体を制御する目標が達成できて大成功」とし、開発チームのリーダーで北大大学院の永田晴紀教授はさらに機能を向上させたロケットを年度内に打ち上げた」と展望を語った。一般見学では道内外から113人が訪れた。(北雅貴)